

存在のない子供たち (2018)

CAPHARNAUM
CAPERNAUM

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 レバノン／フランス

色彩 Color

時間 125分

初公開日 2019/07/20

公開情報 キノフィルムズ

映倫 PG12

【キャッチコピー】

両親を告訴する。
僕を産んだ罪で。

【解説】

女優としても活躍し、長編デビュー作「キャラメル」で高い評価を受けたナディーン・ラバキー監督が、祖国レバノンを舞台に、貧しい両親のもとに生まれた少年の過酷な境遇と不条理な運命を描いた衝撃の社会派ドラマ。キャストには主演のゼイン少年をはじめ、ほぼ役柄と似た境遇の素人が起用され、3年におよぶ綿密なリサーチから生まれたリアルかつ衝撃的な物語が描かれていく。

ベイルートのスラム街に暮らすおよそ12歳の少年ゼイン。両親が出生届を出さなかったため、正確な誕生日も年齢も知らず、書類上は存在すらしていないという境遇に置かれていた。貧しい両親はそんなゼインを学校に通わせる気などさらさらなく、大家族を養うために一日中厳しい労働を強いていた。辛い毎日を送るゼインにとって、かわいい妹の存在が唯一の心の支えだった。ところがある日、その妹が大人の男と無理やり結婚させられてしまう。怒りと無力感に苛まれ、絶望したゼインは家を飛び出し、街を彷徨う。やがて赤ん坊を抱えたエチオピア人難民のラヒルと出会い、子守をすることを条件に彼女の家に住まわせてもらうゼインだったが…。

【クレジット】

監督	ナディーン・ラバキー	Nadine Labaki	
製作	ハーレド・ムザナル	Khaled Mouzanar	
製作総指揮	アクラム・サファー	Akram Safa	
	アンヌ＝ドミニク・トゥーサン	Anne-Dominique Toussaint	
	レイ・バラカット	Ray Barakat	
	ジェイソン・クリオット	Jason Kliot	
脚本	ナディーン・ラバキー	Nadine Labaki	
	ジハード・ホジェイリ	Jihad Hojeily	
	ミシェル・ケサルワニ	Michelle Keserwany	
共同脚本	ジョルジュ・カッバス	Georges Khabbaz	
	ハーレド・ムザナル	Khaled Mouzanar	
撮影	クリストファー・アウン	Christopher Aoun	
編集	コンスタンティン・ボック	Konstantin Bock	
音楽	ハーレド・ムザナル	Khaled Mouzanar	
出演	ゼイン・アル・ラフィーア	Zain Al Rafeea	ゼイン

ヨルダノス・シフェラウ	Yordanos Shiferaw	ラヒル・シファラ
ボルワティフ・トレジャー・バンコレ	Boluwatife Treasure Bankole	ヨナス
カウサル・アル・ハッダード	Kawsar Al Haddad	スアード
ファーディー・カーメル・ユーセフ	Fadi Kamel Yousef	セリーム
シドラ・イザーム	Cedra Izzam	サハル
アラーア・シュシュニーヤ	Alaa Chouchnieh	アスプロ
ナディーン・ラバキー	Nadine Labaki	ナディーン